

失敗 「朝の助」でのヒマワリの栽培（報告書NO.69）

報告日：2011年6月9日

場所： 自宅

観察期間： 2011年2月～3月

報告内容：

私ではなく、夫が「朝の助」が気になっらしく、冬場にヒマワリを植えていました。

あれこれ試して、発芽のところまではうまくいったみたいなんですが、地震の後、暗いところに移動させたら枯れてしまいました。

（詳細）

一般的な大きなヒマワリの種

・・・そんなの大きいのは育たないよといいましたが、「育つのが分かったら、小さいのを春から植える」といって始めました。



タネはマメに、爪きりのヤスリで表面に傷をつけてから給水しやすくしていました。

【2月21日】

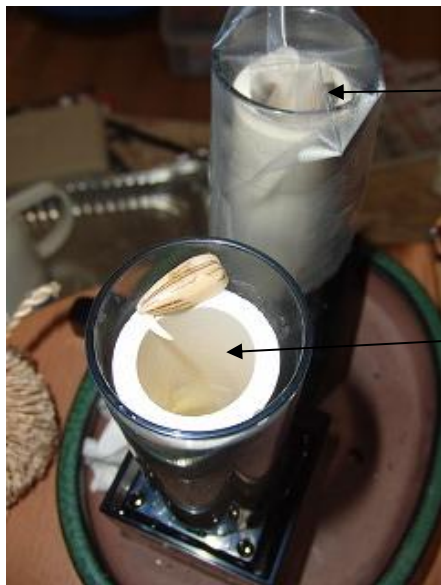


【2月24日】

2種類の方法で植え始めました。

・・・朝の助は基本、セラミックの外側に植えるみたいと伝えましたが、「内側になった方がカッコいい、育ったら他のところにも移せるやろ。」とのことでした。

(内側でも2種類)



こちらはタネを落下防止フィルムで止める

こちらは、落下防止カバーをつけない。



しばらくテーブルの上で栽培

【3月1日】



植えてから5日後だいぶ伸びてきました。

フィルムがある方



フィルムがない方・・・フィルムがある方に比べて根が頑張っている感じがあります。



【3月2日】



下から根も出てきています。

【3月5日】



根もしっかり



もう取れかけていたので、
手でカラを取りました。



ここで発芽カバーを外しました。

【3月9日】



卓上で育てて光が足りないので、
茎が少々間延びした感じがあります。

これはタネ落下防止シートで
固定していたのですが、

夫の「とってもいいの？ 苦しそう」
・・・「たぶん
ハウレンソウもついてなくて
大丈夫だったからたぶん」
という私のいい加減な返事でとりました。
根はしっかりしていたので大丈夫だったと
思います・・・。

一方、発芽防止カバーをつけずに栽培
していた方は生長が停滞。
今さら落下防止シートをつけ、
それに追加で余っていた種子を2つ
乗付けました。(あきらめたのか写真なし)

リビングの出窓に移しました。まだ寒いので少し窓から離しています。

【3月10日】



葉が開いてきました。
いい感じです。

もう少し日が当たったらいいのかなって
思っていたところ

↓ 次の日地震が...

【3月13日】

地震からしばらく、、、すっかり気持ちの余裕がなくなって、私が写真だけ写しました。
葉が開いてきて、たぶんこの前後に液肥をあげました。



【3月16日】

少し窓際に移動させたのですが、植木鉢の日陰になって頑張って、
つるを伸ばしていました。



【3月17日】

もう一つの方は、様子を見る余裕もなく放置...



久しぶりに開いてみるとビックリ！！
最初に内側に植えたものも、
1週間前に外側に播いたものも
元気になって育っていました。

その後発芽カバーを外ししばらく栽培。

後日、テレビの後に置いているのが、余震で倒れないか心配だったので
セラライトと一緒にアクリル製の栽培棚に入れました(電気をつけていない状態で)

その際、大きく育っていた方は、支柱をつけましたがグラグラ...

セラライトの観葉植物は全く大丈夫でしたが、
ヒマワリは1週間程度で弱り枯れてしまいました。

光が重要でした。大きい方は根がはがれたのかも...

【6月9日】

そして現在、

忘れ去られている...

